

青森県 トラック協会報

2023/7月号



公益社団法人
青森県トラック協会

<http://www.aotokyo.or.jp>

No.521

Contents 青森県トラック協会報 第521号 目 次

●協会だより

公益社団法人青森県トラック協会 第48回通常総会開催	1
公益社団法人青森県トラック協会 役員のご紹介	2
コロナ禍における燃料費・物価高騰に対するトラック業界からの要望書を提出	3
春の全国交通安全運動「街頭キャンペーン」に参加	3
公益社団法人青森県トラック協会 女性協議会令和5年度第1回全体会議を開催	4
令和5年度 初任運転者特別指導教育を開催	4
第313回理事会開催報告	5
会員の加入支部の取り扱いについて	5
7月から初任運転者特別教育が無料でWeb受講できます	6

●適正化だより

「令和5年度貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク)事前説明会」を開催しました	7
令和5年4月1日より総合評価DEの事業者へ、半年に1回、巡回指導を行います	8

●支部だより

青森支部	10
三八支部	13
弘前支部	19
上十三支部	22
南黒支部	26
西北五支部	30
下北支部	32

●陸災防だより

改正労働安全衛生規則等説明会案内	33
テールゲートリフター作業者必携 ～テールゲートリフター特別教育用テキスト～	34
テールゲートリフター作業者必携 購入申込書	35
陸運労災防止協会in青森全国大会パンフレット	36
フォークリフト運転士技能講習会開催について	38

●お知らせ

青森働き方改革推進支援センターご利用のご案内について／青森働き方改革推進支援センター	41
令和5年度 協会けんぽの健康診断のご案内	42
令和5年度 「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業」の申請募集について	44
バス車内事故防止についてのお願い	44
軽油価格調査報告(2023年3月分)について	45

「毎月1日」は県民交通安全の日

暮らしを運ぶ
緑ナンバートラック



表紙写真：キリストの墓（新郷村）

撮影：葛西 直樹

公益社団法人青森県トラック協会 第48回通常総会開催

公益社団法人青森県トラック協会第48回通常総会を会員数690名中、481名（うち、議決権行使書面296名、委任状99名）が出席し、6月7日（水）ホテル青森において開催しました。

副会長 山本清人の開会宣言、会長 森山慶一のあいさつがあり、議案審議に入りました。

定款により会長 森山慶一が議長に選出され、第1号議案「令和4年度事業報告について」並びに第2号議案「令和4年度貸借対照表(案)及び正味財産増減計算書(案)、財産目録(案)の承認について」及び第3号議案「理事及び監事の選任(案)について」の各議案が原案どおり承認可決されました。

ご来賓の青森県知事をはじめ、青森運輸支局長、青森労働局長、青森県警察本部長からそれぞれご祝辞をいただき、総会を締める「安全宣言」は副会長 菊池秋彦が、また「大会決議」を副会長 岡田寛紀が読み上げ満場の拍手で採択され、副会長 葛西正之の閉会宣言で第48回通常総会を終了しました。



開会宣言
副会長 山本 清人



会長あいさつ
会長 森山 慶一



ご来賓 青森県知事
代理 企画政策部
部長 奈良 浩明様



ご来賓
東北運輸局青森運輸支局長
佐々木 久哉様



ご来賓 青森労働局長
井嶋 俊幸様



ご来賓 青森県警察本部長
代理 交通部長
小田桐 勝行様



安全宣言
副会長 菊池 秋彦



大会決議
副会長 岡田 寛紀



閉会宣言
副会長 葛西 正之



総会会場

公益社団法人青森県トラック協会 役員のご紹介



会長 森山慶一
(株式会社共同物流サービス・八戸市)



副会長 葛西正之
(有限会社トワダ運送・青森市)



副会長 佐藤 豊
(有限会社弘前貨物・弘前市)



副会長 岡田寛紀
(株式会社みどり・十和田市)



副会長 山本清人
(青菱運輸株式会社・田舎館村)



副会長 東條一彦
(株式会社マルイチ運送・鰺ヶ沢町)



副会長 菊池秋彦
(菊池トラック株式会社・むつ市)



副会長 金剛寺武嗣
(日本通運株式会社・青森市)



理事 木村英敬
(三協運輸株式会社・青森市)



理事 斎藤武男
(東日本ライフ輸送株式会社・青森市)



理事 對馬正彦
(大日運送株式会社・青森市)



理事 塩原寛造
(株式会社塩原貨物・青森市)



理事 乳井敏幸
(株式会社蓬田運送・青森市)



理事 大沢賢一
(八戸通運株式会社・八戸市)



理事 最上恒美
(三八五流通株式会社・八戸市)



理事 岡田安正
(株式会社大興・八戸市)



理事 志村俊也
(八戸運輸倉庫株式会社・八戸市)



理事 川村義明
(株式会社川村土木・五戸町)



理事 田村隆直
(タセイ株式会社・八戸市)



理事 釜淵清嗣
(株式会社釜淵商事・田子町)



理事 奈良満昭
(有限会社楢原運送・弘前市)



理事 飯田貴康
(有限会社大勝運輸・弘前市)



理事 山崎彰久
(山大運輸株式会社・三沢市)



理事 小泉國雄
(大泉運輸株式会社・六ヶ所村)



理事 佐々木信安
(丸井運輸機工株式会社・十和田市)



理事 原田 慎
(丸憲運輸有限会社・東北町)



理事 棟方 晃
(有限会社棟方運送・青森市浪岡)



理事 橋野美智子
(有限会社橋野物流・大鰐町)



理事 工藤昭義
(株式会社丸源産業・板柳町)



理事 佐々木彰仁
(有限会社仁美運輸・板柳町)



理事 佐藤眞治
(津軽高速運輸有限会社・つがる市)



理事 渋田慎也
(株式会社渋田産業・大間町)



理事 葛西亞貴夫
(株式会社ツーワン輸送・八戸市)



専務理事 古川朋弘
(員外)



監事 赤坂 晃
(青森問屋町配達株式会社・青森市)



監事 松山信彦
(東北商運株式会社・八戸市)

コロナ禍における燃料費・物価高騰に対する トラック業界からの要望書を提出

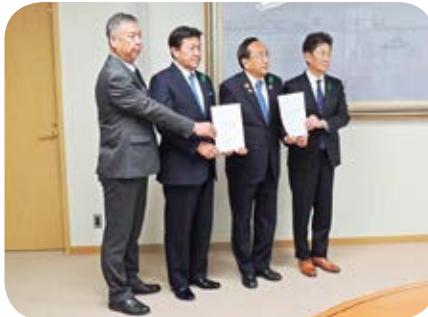
青森県トラック協会並びに青森県バス協会、青森県タクシー協会は4月28日（金）、新型コロナウィルスの影響や燃料高騰で経営環境の悪化が続いているため、青森県に対し運送事業継続支援等について要望書を提出しました。

森山慶一会長は、青森県トラック協会を代表して三村知事に対して、「燃料価格の高止まりや物価高騰による負担増は、中小事業者が9割以上を占める本県のトラック運送業界においては、荷主企業から収受する運賃・料金への転嫁が難しく、厳しい経営状況が続いているため、自助努力の限界を超え、まさに事業存続の危機に直面している。燃料価格高騰の負担が軽減され、適正な価格転嫁ができず苦境に陥っているトラック運送事業者の事業継続に資する助成について御支援をお願いしたい。」と、トラック運送業界の実情を訴え、要望書を手渡しました。

要望に対し三村知事は、必要な対策が実施できるよう取り組みを進め、しっかりと対応していきたいと前向きな回答を示しました。



三村知事に要望書を提出



右から
青森県トラック協会 会長 森山 慶一
青森県知事 三村 申吾 様
青森県タクシー協会 会長 下山 清司 氏
青森県バス協会 専務理事 池田 守 氏



取材の様子

春の全国交通安全運動「街頭キャンペーン」に参加

春の全国交通安全運動が5月11日（木）から20日（土）までの10日間実施され、青森県高速道路交通安全協議会では、5月11日（木）にその一環として、青森中央インターチェンジ料金所において街頭キャンペーンを実施しました。当協会職員も参加し、ドライバーに、飲酒運転の根絶やシートベルトの着用等による安全運転を呼びかけました。



公益社団法人青森県トラック協会 女性協議会 令和5年度第1回全体会議を開催

5月19日（金）青森県トラック協会研修センターにおいて、令和5年度第1回全体会議を開催し19名が参加しました。

11月に青森市で開催する東北ブロック研修会に向け体制強化を行い、各支部からの推薦を受け、会員は29名となりました。

役員の選任も行われ、会長に田中京子（タセイ株）、副会長には橋野美智子（有橋野物流）と森亜里沙（株丸源産業）、幹事には蛇沢伸枝（東管工業株）、一戸幸恵（株協和輸送）、工藤さつき（有東健運輸）が就任し合計6名としました。

今後、研修会等を開催するなど、より活発な活動を予定しています。

常時会員を募集しておりますので、入会ご希望の方は、所属支部または、青森県トラック協会事務局にお問合せください！



令和5年度 初任運転者特別指導教育を開催

今年度3回目の開催となる初任運転者特別指導教育を青森県トラック協会研修センター（6月22日（木）・23日（金））において開催しました。

受講者は、プロドライバーとしての基本事項をはじめ、危険の予測及び回避、トラックの構造上の特性、また、日常点検方法については実車を使用し、全15時間の座学を修了しました。

事業用自動車を運転させての添乗等による指導20時間以上については、各事業所で実施していただくことになります。

今後、初任運転者を雇い入れした際は、青森県トラック協会主催の初任運転者特別指導教育に限らず、自社または指定教習機関（青森県トラック協会助成措置あり）を活用し実施していただき、適正な指導教育に努めていただくようお願いします。

今後の開催予定

第4回（八戸会場） 8月23日（水）～8月24日（木）

第5回（青森会場） 10月12日（木）～10月13日（金）

第6回（八戸会場） 12月 7日（木）～12月 8日（金）

第313回理事会開催報告

第313回理事会

日時 令和5年5月17日（水）13:30～15:00
場所 青森県トラック協会研修センター

第313回理事会の議題は以下のとおりです。

協議事項

- 第1号議案 第48回通常総会 招集手続きについて
- 第2号議案 第48回通常総会 提出議案の審議について
- 総会第1号議案 令和4年度事業報告について
- 総会第2号議案 令和4年度貸借対照表（案）、正味財産増減計算書（案）、財産目録（案）の承認について
- 総会第3号議案 理事・監事の選任（案）について
- 総会報告事項
 - (1) 令和5年度事業計画及び助成事業概要について
 - (2) 令和5年度正味財産増減計算予算書について
 - (3) 令和5年度会費徴収について
 - (4) 上十三地区及び南黒地区研修センターの建設について
 - (5) 青森トラックステーション（TS）の廃止及び売却について
- 第3号議案 会長感謝状の贈呈（案）について
- 第4号議案 第314回理事会の招集手続きについて

報告事項

- 報告事項（1）上十三地区、南黒地区研修センターの整備について
- 報告事項（2）東北トラック協会及び（公社）全日本トラック協会の行事予定について
- 報告事項（3）退会会員の報告について

会員の加入支部の取り扱いについて

令和5年1月26日（木）に開催された第311回理事会において、会員が加入（所属）する支部の取り扱いについて、次のとおりとしましたのでお知らせします。

- ①会員が加入（所属）する支部については、事業所所在地を管轄する支部への加入（所属）を原則とする。
- ②ただし、事業所所在地に関わらず、営業圏（取引先）の状況、営業所の移転、支部における業種別部会の有無及び会員サービスの在り方等を考慮し、会員が希望する支部に加入（所属）できることとする。

支部入会については、希望される支部へご相談くださるようお願いします。

◆青森支部（管轄地区：青森市（除旧浪岡町）・東津軽郡）

青森市荒川品川111-3 電話 017-729-3000

◆弘前支部（管轄地区：弘前市・中津軽郡）

弘前市扇町3丁目2-2 電話 0172-27-4229

◆南黒支部（管轄地区：黒石市・平川市・南津軽郡・旧浪岡町）

黒石市松原107 電話 0172-52-7339

◆下北支部（管轄地区：むつ市・下北郡）

むつ市緑町19-35 電話 0175-31-0230

◆三八支部（管轄地区：八戸市・三戸郡）

八戸市長苗代化石26-11 電話 0178-28-2131

◆上十三支部（管轄地区：十和田市・三沢市・上北郡）

十和田市三本木一本沢213-2 電話 0176-23-3977

◆西北五支部（管轄地区：五所川原市・つがる市・北津軽郡・西津軽郡）

五所川原市金山竹崎171-9 電話 0173-34-8554

7月から初任運転者特別教育が無料でWeb受講できます

初任運転者特別指導教育のeラーニング（オンライン講座）の導入について

当協会は令和5年7月から、初任運転者特別指導教育として、いつでもどこでもオンラインで受講可能なeラーニングを導入します。

会員事業者や受講対象者の都合に合わせて受講することが可能ですので、ぜひ、ご活用ください。

◇受講内容

「初任運転者に対する特別な指導」で示す座学15時間以上のうち、約12時間分をeラーニングで受講します。（指導・監督指針の12項目+ドラレコを使用した危険予知講座2+実力テスト）

実車を使用しての下記教育（約3時間分）は事業者で実施し、記録保存が必要です。

- ①日常点検に関する事項
- ②事業用自動車の車高、視野、死角、内輪差及び制動距離等に関する事項
- ③貨物の積載方法及び固縛方法に関する事項

◇参考 初任運転者に対する特別な指導（国交省大臣告示第1366号）の内容

- (1) 指導・監督指針の12項目を座学及び実車を使用し指導→15時間以上
- (2) 実際に事業用自動車を運転させ、安全な運転方法を添乗指導→20時間以上

◇eラーニングのメリット

- ・パソコン、タブレット、スマートフォンで受講可能
- ・会員事業者や受講対象者の都合に合わせて申込み、受講が可能
- ・各講座に理解度チェックリストがあり、効果測定後に適切なフォローが可能
- ・終了後に指導教育記録簿、実車を使用しての指導項目教材一式がメールにて送付

青森県トラック協会ホームページ（<http://www.aotokyo.or.jp/>）のトップページのバナー「グッドラーニング！」から申込後（予約）、予約確定及び操作ガイドがメールで通知され受講可能となります。



「令和5年度貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）事前説明会」を開催しました

貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）の認定状況について、青森県の認定率は全国平均よりも未だに低い水準となっていますが、年々Gマークに対する荷主・一般市民の評価が高まっており、県内の事業所の中でもGマーク認定を目指す事業所が増えています。

適正化事業部では、今年度は新型コロナウィルス感染防止対策を図りつつ、7会場で説明会を開催し、Gマーク申請に関する事業の目的、概要、申請期間、評価及び認定のほか、審査の重点となっている安全性の取組み等についての説明を行った結果、多数の会員方に参加いただきました。

- 全国のGマーク認定状況 （令和5年3月現在）
 - ・ 28,521事業所 （全事業所の32.8%）
- 青森県のGマーク認定状況 （令和5年3月現在）
 - ・ 昨年度は、新規14事業所、71事業所が認定更新
 - ・ 県内の認定事業所は、321事業所（30.7%）

7会場で説明会を実施した結果、105名の参加がありました。

開催日	時間	開催場所	参加人数
5月10日（水）	9:30～12:00	青森県トラック協会 三八地区研修センター	10名
5月10日（水）	13:30～15:30	青森県トラック協会 三八地区研修センター	24名
5月11日（木）	9:30～12:00	青森県トラック協会 上十三地区研修センター	12名
5月15日（月）	9:30～12:00	青森県トラック協会 弘前地区研修センター	8名
5月15日（月）	13:30～15:30	青森県トラック協会 南黒地区研修センター	12名
5月16日（火）	9:30～12:00	青森県トラック協会 西北五地区研修センター	11名
5月16日（火）	13:30～16:00	青森県トラック協会研修センター	24名
5月17日（水）	10:00～12:00	青森県トラック協会 下北地区研修センター	4名
			計105名



令和5年
4月1日
より

地方実施機関による巡回指導の 総合評価が



の

- ・事業者(営業所)には、半年に一回、巡回指導を行います
- ・指摘事項に係る改善結果報告未提出の営業所
また、3回続けてD・E評価の営業所は、国に報告され、
監査・処分の対象となります

重点化対象事業者

巡回指導1回目
D・E評価

半年

巡回指導2回目
D・E評価

半年

巡回指導3回目
D・E評価

報告

・改善結果報告未提出
(指摘事項全て未改善含む)

・改善結果報告未提出
(指摘事項全て未改善含む)



運輸支局

監査・処分対象 へ



国土交通省



公益社団法人
全日本トラック協会

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

令和5年4月1日より、地方実施機関が行う巡回指導の総合評価がD・E評価で、その後も改善が図られない営業所への対応を、国との連携を通じて強化します。

定期報告事業

以下のいずれかに該当する営業所については、地方実施機関から運輸支局等に対し、一定期間ごとに報告が行われます。

ア 巡回指導における総合評価で「D」または「E」と判定された営業所のうち、以下のいずれかに該当するもの

(ア) 巡回指導時に行った改善指導について、3ヶ月以内に改善結果報告を行わないもの（改善結果報告を行ったものの指摘事項のすべてについて改善が認められない営業所を含む。）

(イ) 総合評価が3回連続して「D」または「E」となったもの

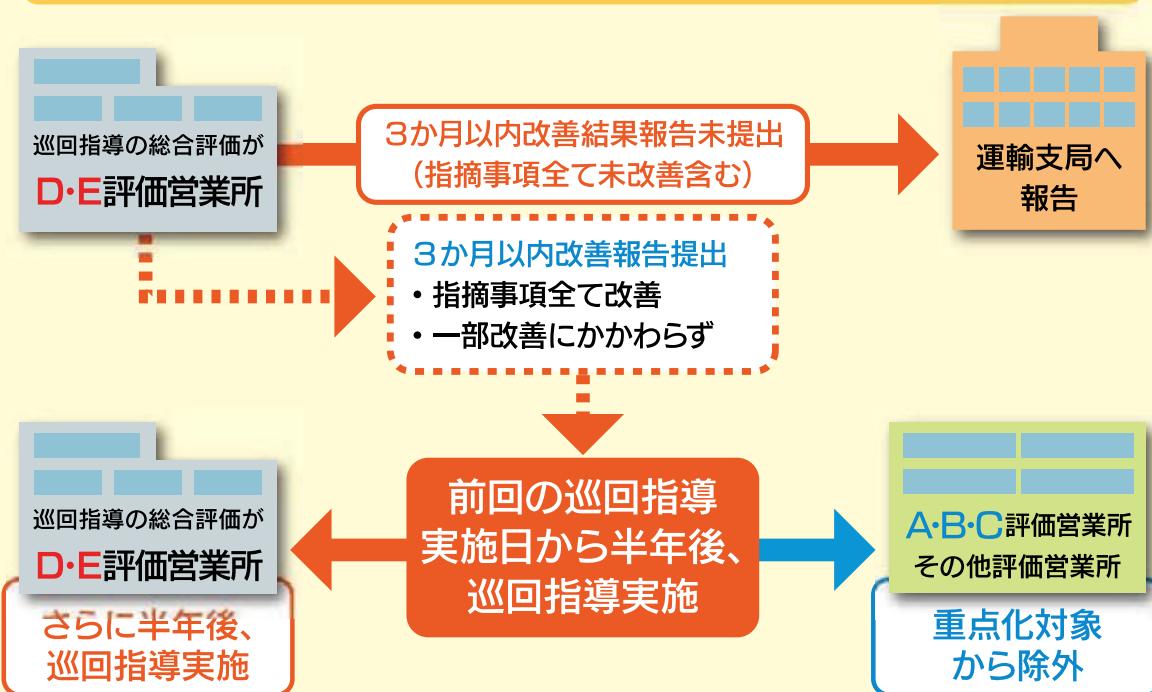
イ 地方実施機関が行う巡回指導を正当な理由がないのに拒否した営業所

ウ 運輸開始届出後の新規巡回指導において、許可基準を逸脱するような悪質な事業計画違反が疑われる営業所

エ 健康保険、厚生年金保険、労働者災害補償保険又は雇用保険に加入していない（一部未加入の場合を含む。）又は当該保険料を納付していない営業所

総合評価D又はEの判定を受けたら・・・

速やかに全ての指摘事項を改善し、巡回指導実施日から3か月以内に必ず改善結果報告書を地方実施機関に提出！



青 森 支 部

青森支部2023年度「定時総会」を開催

青森支部の2023年度定時総会を5月11日（木）16時から青森市内「アップルパレス青森」において会員44名、来賓15名が参加し、開催しました。

最初に副支部長の対馬正彦（大日運送株）から開会の辞、続いて支部長の葛西正之（（有）トワダ運送）の挨拶があり、その後、議案審議に移り案件の令和4年度の事業報告と収支決算の報告、令和5年度の事業計画案と収支予算案について原案通りに承認されました。

トラック運送業界においては「物流の2024年問題」「改善基準告示改正の影響」など取組んで行かなければならぬことが山積しており、今年度も経済活動のライフラインとしての役割を果たすため、環境にやさしいトラック輸送の実現に向け、関係機関・団体との連携を保ちながら働きやすいトラック業界を目指し、本部と一体となって事業活動を推進していくこととしました。

また、今年度の役員改選では支部理事の佐藤淳一（株）ニヤクコーポレーション青森事業所が退任し、新しく相馬英樹（上野輸送株）東北支店青森事業所）が支部理事として、他は引き続き現体制で取組んで行くことで承認され、最後に副支部長金剛寺武嗣（NX日本通運株）青森支店）の閉会挨拶で無事総会を終了しました。

その後、17時30分より同ホテルにて来賓を含め懇親会を開催し、支部長葛西正之より総会が無事終了したことの挨拶があり、続いて来賓を代表して公益社団法人青森県トラック協会専務理事古川朋弘より挨拶をいただき、副支部長齋藤武男（東日本ライフ輸送株）の乾杯の音頭のもと祝宴に入りました。最後に副支部長乳井敏幸（株）蓬田運送）による閉会の辞で総会及び懇親会を終了しました。



開会の辞
副支部長 対馬 正彦



挨拶
支部長 葛西 正之



閉会挨拶
副支部長 金剛寺 武嗣



来賓
青森労働基準監督署
森越署長



来賓
公益社団法人青森県トラック協会
専務理事 古川 朋弘



乾杯挨拶
副支部長 齋藤 武男



総会



懇親会

令和5年度危険物安全週間に伴う「石油コンビナート防災訓練・安全講習会」を開催

青森支部タンクローリー輸送協議会は、青森地区特別防災区域協議会と共に、青森消防本部のご協力のもと6月6日（火）10時から東西オイルターミナル青森油槽所A地区において、青森県東方沖約130キロメートルの海底を震源とするマグニチュード7.6の強い地震が発生し、青森市では最大震度6弱が観測され火災が発生したことを想定した「タンク火災想定消化訓練」が実施されました。青森支部タンクローリー輸送事業会員事業所は消化訓練を見学し、その後、安全講習会を青森観光物産アスパム会議室において開催しました。

安全講習会は、29名が参加し、東西オイルターミナル青森油槽所の葛西所長の挨拶で始まり、青森地域広域事務組合消防本部予防課の木立消防指令より下記内容について講義を受けました。

- 1. 危険物事故の発生状況
- 2. 危険物事故の発生要因
- 3. 危険物施設ごとの火災事故の概要
- 4. 危険物施設ごと流出事故の概要及び火災事故等の概要
- 5. その他



挨拶

東西オイルターミナル青森油槽所 葛西 所長



講演

青森地域広域事務組合消防本部予防課 木立消防指令



講習会の様子



消火訓練の様子

青森支部青年部会2023年度総会を開催

4月28日（金）17時よりアートホテル青森（青森市）において、青森支部青年部会の通常総会を開催しました。

開催にあたり定足数報告で会員数23社のうち、出席14社、委任状8社、欠席1社の過半数出席により総会は成立し、初めに部会長乳井敏幸（株）蓬田運送の挨拶後、議案審議に移り、2022年度の事業報告及び決算報告、2023年度の事業活動計画・予算案について原案通り承認されました。

また、今年度は役員改選を行い、青年部会長の乳井敏幸が退任し、新たに副青年部会長の工藤友久（株）キヨーヤが青年部会長に選任、副青年部会長に塩原亮造（株）塩原貨物が選任され、これから新青年部会長のもと活動することを誓い総会を終了しました。終了後は、互いの情報交換を兼ね、同ホテルにて親睦会を開催しました。



新青年部会長
工藤 友久（株）キヨーヤ

青森支部ゴルフ愛好会親睦ゴルフコンペを開催

青森支部ゴルフ愛好会（会長 葛西正之）主催による今年度初めとなる親睦ゴルフコンペを5月23日（火）、夏泊ゴルフリンクスにおいて開催しました。

初めに同愛好会会長 葛西正之から今までコロナウイルス感染拡大防止などにより自粛していましたが、今年は大いに活動して交流を深めたいと挨拶をいただきました。

当日は、絶好のゴルフ日和に恵まれ参加者も活き活きとプレーを楽しんでいました。

また、データー・タイヤ各社及びメーカーからの参加もあり会員との親睦と情報交換が図られた1日でした。



交通安全パトロールを実施

令和5年度春の全国交通安全運動実施期間中、5月11日（木）から5月20日（土）までの間、広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故のない安全で住み良い社会の実現を目指すことを目的として交通安全パトロールを実施しました。

青森支部では、本運動期間に併せて会員事業者のみならず、広く市民に対しても周知を図ることを目的に運動期間中に毎日支部指導車を活用し、会員14社のご協力を得て青森市内及び東津軽郡（外ヶ浜町・平内町）一円において交通事故防止の街頭・広報活動を実施しました。



三八支部

物流の2024年問題を考える「八戸物流フォーラム」開催

公益社団法人青森県トラック協会と青森県トラック協会三八支部青年部会では、5月9日（火）プラザアーバンホールにおいて、物流の2024年問題を考えると題し「八戸物流フォーラム」を開催しました。



主催者挨拶
公益社団法人青森県トラック協会
会長 森山 慶一



来賓挨拶
八戸市長 熊谷 雄一様



来賓挨拶
八戸商工会議所
副会頭 坂原 隆一様

働き方改革関連法により24年4月からドライバーの時間外が上限960時間に規制され、併せて改正改善基準告示よりドライバーの拘束時間等も削減されることになります。

これにより、従来の輸送体制が困難となり、かつ企業の減収、ドライバーの収入減少等により、ドライバーの業界離れによる担い手不足に拍車がかかる恐れがあり、ひいては地域経済に与える影響が懸念されることから、トラック協会ではそれらの問題について、広く荷主企業や自治体と共有し24年問題の対策について持続可能な物流維持について考えました。

フォーラムには荷主企業も200社を含む400名が参加し、2024年問題の感心度の高さが改めて示されました。

森山慶一会長は「24年問題の課題を共有し、地域経済の停滞に陥らないよう持続的な物流発展をここ八戸から発信し全国に広めたい。」と挨拶をしました。

講演した立教大学経済学部の首藤若菜教授は、「労働時間の削減と運転者の賃金アップはセットで考へないといけない。待機時間、荷役作業の削減は荷主の協力が不可欠とし、対価の運賃・料金を求めるることは当然のこと。消費者にも負担を求め社会全体で物流コストを負担しなくては24年問題を乗り越えられない。」と訴えました。



講師
立教大学 経済学部教授
首藤 若菜様



講師
八戸労働基準監督署
監督課長 高山 竹郎様



講師 青森運輸支局
首席運輸企画専門官
鈴木 良一様



公正取引委員会 東北事務所
取引課 課長
大吉 規之様

三八支部青年部会の葛西亜貴夫部会長はプレゼンターとして登壇。運行事例を基に最大の消費地である首都圏への輸送は従来の8回から6~7回に減少し、輸送量は12.5~25%落ち込むことを試算。その上で、コスト削減に向け高速道路料金割引の拡充、軽油引取税暫定税率の撤廃などを物流業界のみならず荷主企業や団体が地域全体として声を上げ、地方から国に訴えることが必要であると強調しました。

そのほか、八戸労働基準監督署の高山竹郎監督課長と青森運輸支局の鈴木良一首席運輸企画専門官が、運輸業の関係法令について、公正取引委員会の大吉規之取引課課長が物流分野の適正取引について説明をしました。



青森県トラック協会三八支部
青年部会 部会長
葛西 亜貴夫 (株)ツーワン輸送)



会場景

公益社団法人青森県トラック協会のホームページで、「八戸物流フォーラム」の動画を配信しています。

また、当日配布した資料並びに皆様から頂戴したアンケートの集計結果も掲載していますので、ご参考としてご覧ください。(掲載URL <http://www.aotokyo.or.jp/?p=14038>)

2024年対策セミナー

三八支部重量品部会（部会員20社、部会長 出町正明）では、4月21日(金)に八戸パークホテルにおいて、適正化事業実施機関の長谷川淳課長を講師として、標記セミナーを開催しました。

運送業界の今後の課題と取組みについて、長谷川課長が「2024年対策と課題」と題し、令和6年4月1日に施行される運転者の時間外労働上限960時間、改正改善基準告示などについて解説し、労働時間管理の厳格性、従業員の待遇改善、労働時間の削減、労働コストの改善等、企業が労務管理で講ずるべき措置について詳しく説明を行いました。

特に労働時間の削減によりドライバーの収入減が懸念されることから、待遇改善も図らなければならず、優秀な人材を確保するためには、収入原資となる適正な運賃・料金の収受が不可欠となる。また、副業を希望するドライバーも増える可能性を挙げ「副業・兼業のガイドライン」に基づく労務管理も必要となり、ますます労務管理の厳格化が求められると警鐘を鳴らしました。



開会挨拶
部会長 出町 正明 (八戸通運株)



講師 適正化事業実施機関
課長 長谷川 淳



会場景

「令和5年度 三八支部通常総会」開催

三八支部（支部長 森山慶一）では、5月18日（木）15時より八戸プラザホテルにおいて、令和5年度三八支部通常総会を開催しました。

はじめに森山支部長より、「八戸物流フォーラムの反響が各方面から寄せられ、24年問題が多くの荷主や関係業界に周知された。24年問題は我々運送事業者だけではなく荷主企業、消費者等社会全体でコストを負担していかなければならぬ。荷主企業に適正運賃・料金、労働コストの見直し等を交渉し、来年4月に向け喫緊に取り組むべき課題と考えています。」と挨拶。



挨拶
支部長 森山 慶一



監査報告
監事 佐々木 研
(川内運送有)



安全宣言（案）朗読
葛西 亜貴夫
(株)ツーワン輸送



決議（案）朗読
山内 豊
(八戸通運株)

その後議案審議に移り、第1号議案「令和4年度事業報告、収支決算書及び当期収支差額処分(案)」、第2号議案「令和5年度の事業計画(案)及び収支予算(案)」、第3号議案「令和5度支出予算科目間流用」、第4号議案「陸運災害防止協会三八分会令和5年度事業計画(案)」が原案通り承認されました。

第5号議案「任期満了に伴う役員改選」では森山慶一支部長（共同物流サービス）、大沢賢一副支部長（八戸通運）、最上恒美副支部長（三八五流通）、松山信彦副支部長（東北商運）、米谷泰拓副支部長（日本通運八戸支店）、田村隆直副支部長（タセイ）が再任。三田浩司理事（三田建材運輸株）が退任し、他理事及び監事は再任しました。また、新たに飯山眞也事務局長を員外常務理事（事務局長兼務）として選任しました。

続いて、東北運輸局青森運輸支局 佐々木久哉支局長（代読 小島幸宏次長）、八戸警察署 古川昭治署長（代理 三浦正人交通官）、八戸労働基準監督署 加藤秀樹署長よりそれぞれ祝辞をいただきました。



来賓挨拶
青森運輸支局
次長 小島 幸宏 様



来賓挨拶
八戸警察署
交通官 三浦 正人 様



来賓挨拶
八戸労働基準監督署
署長 加藤 秀樹 様

最後に、5年度支部の事業活動の柱である「安全宣言（案）」として ◆経営首脳が先頭に立った運輸安全マネジメント及びリスクアセスメントの取組みの推進。◆確実な対面点呼執行の励行による飲酒、過労、健康状態の把握の徹底。◆荷主との災害防止会議の活用等、荷役作業中の転落、転倒、墜落災害の防止対策の推進。◆健康診断完全実施による事後措置の徹底。の4項目を(株)ツーワン輸送の葛西亜貴夫社長が朗読。

「決議（案）」では、◇標準的な告示運賃届出による健全経営に向けた適正運賃・料金収受の推進。◇経営の安定化のための物流のIT化の取組みによる生産性の向上。◇貨物自動車運送適正化事業を推進し、コンプライアンスと輸送秩序の確立。◇長時間労働の是正、生産性の向上、労務管理の改善等「2024年問題」対策の推進。◇運転者不足に対応した職場環境整備による高齢者、女性を含む労働力確保の推進。の5項目を八戸通運(株)の山内豊部長から読み上げられ、満場一致の拍手で採択され総会を終えました。



祝辞 八戸市長 熊谷 雄一様



挨拶 八戸商工会議所 副会頭 塚原 隆市様



会場景



来賓席

コロナ禍における燃料費・物価高騰に対するトラック業界からの要望書提出

三八支部（支部長 森山慶一）では、原油価格高騰など、運送業界の取り巻く環境が厳しさを増していることを受け、6月2日（金）の田子町を皮切りに、支部管内全ての7市町村に経営の安定化に向け、支部の正副支部長や地元会員とともに自治体に出向き、直接市町村長に「原油価格高騰に係るトラック運送業界からの要望書」を手渡しました。

八戸市へは6月9日（金）に八戸市を訪問し、森山支部長は「原油価格高騰は経営に直結した問題で、会員事業者は厳しい状況が続いている。運賃転嫁も進まず経営継続に向けた支援をお願いしたい。」と対応した商工労働まちづくり部大志民諭部長に対し前向きな支援を求めました。



田子町 山本 晴美
町長へ（左）



三戸町 松尾 和彦
町長へ（中央）



南部町 佐々木 俊昭
副町長へ（中央）



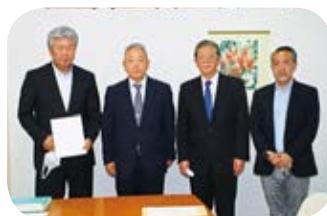
階上町 荒谷 憲輝
町長へ（左）



八戸市 商工労働まちづくり部
大志民 諭 部長（右）



八戸市に要望説明する
正副支部長



新郷村 横田 堅悦
副村長（左）



五戸町 若宮 佳一
町長（右から2人目）

令和5年度 三八支部管内自治体への「地方創成臨時交付金に係る運送事業者支援給付金」要望書提出及び支援状況

No.	路線名	市町村長名（対応者）	同席者	要望書提出日	訪問者理事・会員
1	田子町	山本 晴美		5年6月2日 11時	最上恒美 副支部長 松山信彦 副支部長 朝生 潤 釜淵商事副社長
2	三戸町	松尾 和彦		5年6月2日 13時	最上恒美 副支部長 田村隆直 副支部長 松山信彦 副支部長 佐藤 誠 三八五EXP社長
3	南部町	工藤 祐直 (副町長 佐々木 俊昭)	商工観光課 課長 川村一成	5年6月2日 14時	最上恒美 副支部長 田村隆直 副支部長 松山信彦 副支部長 根市輝臣 丸石運輸社長
4	階上町	荒谷 憲輝	副町長 澤田充 総務課長 濱浦幸夫 総合政策課長 地代所誠 産業振興課長 西山圭一	5年6月5日 11時30分	最上恒美 副支部長 松山信彦 副支部長 田村隆直 副支部長 横町秋男 理事
5	八戸市	熊谷 雄一 (商工労働まちづくり部 部長 大志民 諭)	商工労働まちづくり部 次長兼商工課 商工課商工振興G 同 同	5年6月9日 14時	森山慶一 支部長 最上恒美 副支部長 松山信彦 副支部長 田村隆直 副支部長 米谷泰拓 副支部長
6	新郷村	櫻井 雅洋 (副町長 横田 堅悦)	総務課 課長 横道 敏克	5年6月12日 11時	松山信彦 副支部長 最上恒美 副支部長 川村義明 理事 千葉 茂 千葉貨物運輸社長
7	五戸町	若宮 佳一		5年6月12日 13時	松山信彦 副支部長 最上恒美 副支部長 川村義明 理事

「危険物講習会」開催

三八支部タンクトラック部会（部会長 藤井三徳）では、6月6日（火）11時より三八地区研修センターにおいて、会員17名が参加し標記講習会を開催しました。

講習会は、令和5年度危険物安全週間（6月4日～10日）期間に伴い、八戸消防署尻内分遣所 木村 茂 消防司令を招き、「令和5年度危険物安全週間実施要領」及び火災・漏洩発生時の初動行動等、危険物取扱の留意点について約1時間にわたり詳しく説明を受け、危険物事故防止への意識高揚を図りました。



八戸消防署 尻内分遣所 消防隊長
消防指令補 木村 茂 様



会場

「第46回支部長杯ゴルフコンペ開催」

三八支部（支部長 森山慶一）では、6月14日（水）八戸カントリークラブにおいて、会員相互の親睦と健康増進を目的に第46回支部長杯ゴルフコンペを開催しました。

大会には会員他35名が参加。新緑の中、運動不足を解消しつつ、日頃の腕を競い合うとともに会員お互いの親睦を深め無事大会を修了し、松倉一彦氏（有）マルイ運送がネット68.8で初優勝を飾りました。

【大会結果】

順 位	氏 名	会 社 名	グロス	HD	ネット
優 勝	松 倉 一 彦	（有）マルイ運送	100	27.6	72.4
準優勝	金 澤 譲	（株）興和建設運輸	82	9.6	72.4
第3位	吉 田 正次郎	（有）拓生開発	93	20.4	72.6
第4位	木 下 隆	（株）Tg ライン	87	14.4	72.6
第5位	鈴 木 翔 太	丸松運輸（有）	98	25.2	72.8



大会長挨拶 三八支部長
森山 慶一（株）共同物流サービス



集合写真



優勝した松倉一彦（有）マルイ運送（左）
優勝カップを渡す森山支部長（右）

弘前支部

弘前支部 第63回通常総会の開催

令和5年5月10日（水）17時より、アートホテル弘前シティにおいて第63回通常総会を会員数79社中32社出席（委任状30通）のもと開催しました。

初めに、副支部長 佐藤秀長の開会宣言で総会を開会しました。次に、優良職員運転者13社29名を代表し(有)たんぽぽ運送が表彰され、続いて、令和4年度事業報告、収支決算報告書並びに、令和5年度事業計画案、収支予算案等が審議され、いずれも原案どおり満場一致にて承認されました。次に、任期満了に伴う役員改選があり、引き続き支部長 佐藤 豊（有）弘前貨物）が指名、承認されました。そのほか、副支部長の佐々木健二（日本通運（株）弘前支店）、理事の加川秀仁（青森ロイヤル運輸（有））の2人が退任し、飯田貴康（有）大勝運輸）が理事から副支部長に、福澤省和（株）青部急行）が監事から理事に選任されました。また新しく監事に兼平倫孝（有）平和運輸）が選任されました。18時、副支部長飯田貴康が閉会を宣言し、総会を終了しました。

続いて、18時より懇親会を開催し、支部長 佐藤 豊より、「皆さんお忙し中、出席いただきありがとうございます。久しぶりに賑やかな通常総会懇親会を迎えることができました。昨年は青森県並びに、弘前市において運行支援金事業を実施していただき、ありがとうございました。」と挨拶がありました。



開会宣言
副支部長 佐藤秀長
(三栄急送)



挨拶
支部長 佐藤 豊
(有)弘前貨物)



閉会宣言
副支部長 飯田 貴康
(有)大勝運輸)



祝辞
弘前市長 櫻田 宏様



祝辞
弘前警察署長
半澤 一人 様



乾杯挨拶
(公社)青森県トラック協会
専務理事 古川 朋弘



中継
副支部長 奈良 満昭
(有)樹形運送)



優良職員運転者表彰 代表
(有)たんぽぽ運送 (右側)

次に、弘前警察署 署長 半澤一人 様、弘前市長 櫻田 宏 様から、祝辞を頂戴し、公益社団法人青森県トラック協会 専務理事 古川朋弘より乾杯の御発声をいただいた後、和やかに宴会がスタートしました。今回は久しぶりにアトラクションとしてタヒチアンダンスショーがあり、大いに盛り上がりました。そして20時に、副支部長 奈良満昭の中締めで終了しました。(招待者含め 67名)

※※※ 令和5年度・通常総会懇親会招待者 ※※※

祝 辞	名 称	役 職 名	氏 名
	弘前市	市 長	櫻 田 宏
	弘前警察署	署 長	半 澤 一 人
青森県議会議員	議 員	谷 川 政 人	
青森県議会議員	議 員	川 村 悟	
青森県議会議員	議 員	菊 池 黙	
衆議院議員 木村次郎 様	秘 書	傍 島 一 樹	
(一財) 青森県交通安全協会弘前交通安全協会	会 長	小 山 三 千 雄	
弘前商工会議所	副 会 頭	齊 藤 嘉 春	
弘前建設業協会	副協会長	松 下 覚	
弘果 弘前中央青果(株)	常務取締役	成 田 和 雄	
弘前警察署	交通第一課	川 島 友 明	
(公社) 青森県トラック協会	専務理事	古 川 朋 弘	
青森日野自動車(株)弘前営業所	所 長	木 村 幸 彦	
いすゞ自動車東北(株)青森支社弘前支店	支店長	工 藤 裕 通	
青森三菱ふそう自動車販売(株)弘前営業所	次 長	木 村 勉	
UDトラックス(株)東北支社	マネージャー	竹 谷 知 也	
ブリヂストンタイヤサービス東日本(株)イヤサービスひろさき	店 長	佐 藤 誠 治	
ダンロップタイヤ東北(株)タイヤランド弘前	店 長	齊 藤 仁 宏	
(株)ヨコハマタイヤジャパン青森カンパニー弘前営業所	サービス長	工 藤 和 也	
(株)トヨータイヤジャパン東日本販売統括部青森販売	課 長	古 川 祐 介	
弘前ガス(株)	常務取締役	小 野 司	
(株)弘善商会	取締役	里 岡 稔	
太陽鉱油(株) 東北支社	営業マネージャー	今 研 二	
(株)東日本宇佐美東北支社	アドバイザー	石 崎 龍 一	
アイワソリューション(株)	代表取締役	相 馬 啓 二	

以上25名



総会の様子



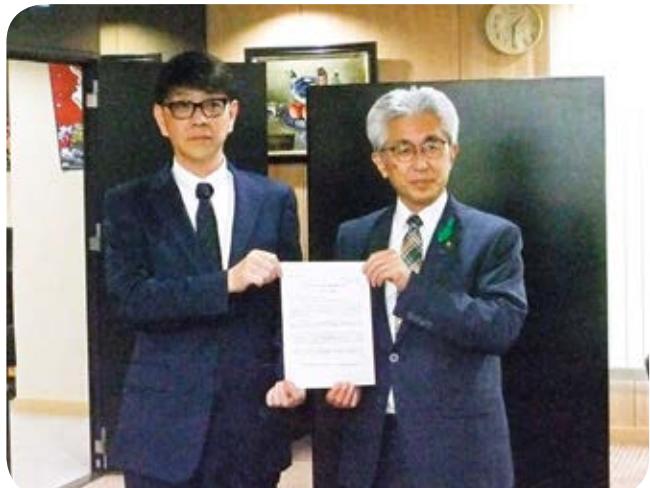
懇親会の様子

弘前市長へ要望書提出

5月16日（火）副支部長 飯田貴康と事務局で、弘前市を訪問し「コロナ禍における燃料費・物価高騰に対するトラック運送業界からの要望書」を櫻田弘前市長へ提出しました。

副支部長 飯田貴康から、燃料費・物価高騰により、運送業だけではなく、全産業が苦労している中、荷主から燃料費上昇分を運賃へ転嫁してもらうのが難しい状況です。櫻田弘前市長には、トラック業界の実状を理解していただき大変嬉しく、ご支援をお願いしたいと要望書を手渡しました。

櫻田弘前市長は、国内物流が滞ることが無いように昨年に続き支援していきたいと述べられました。



要望書提出
左から副支部長 飯田 貴康、櫻田弘前市長



取材を受ける 副支部長 飯田 貴康

上十三支部

2024年問題対策講習会及び第52回定時総会

5月8日（月）15時30分から十和田市のサンロイヤルとわだにおいて、物流の2024年問題対策講習会を開催し、適正化事業部 課長 長谷川淳からは『改正改善基準告示内容と2024年問題の具体的な対応について』と題して30分間、テレニシ（株）と南部電機（株）の担当者様から『IT点呼・遠隔点呼・乗務後自動点呼の違いとICT機器について』と題して30分間講演していただき、更に講習会終了後にテレニシ（株）様と南部電機（株）様には実際のICTのデモ機器を実演しながら運用までの費用についての質疑にも対応していただきました。



講師 適正化事業部課長 長谷川 淳



講習会風景

続いて16時30分からは同場所において上十三支部第52回定時総会を会員120名中、109名の出席（うち委任状60名）で開催しました。

最初に、副支部長の山崎彰久（山大運輸（株））から開会の辞、続いて、支部長の岡田寛紀（株みどり）より挨拶がありました。

総会では、議長の岡田支部長から議事録署名者が指名され、（有）南部運送の高谷寿一氏と（株）小政の小川大輔氏が署名者となり、議案審議に移り、案件の令和4年度の事業報告と収支決算報告、令和5年度の事業計画案と収支予算案を事務局から読み上げ、提出議案どおり可決され、役員改選では執行部案として以下の案を出し、満場一致で可決されました。



開会の辞
副支部長 山崎彰久
(山大運輸(株))



支部長挨拶
支部長 岡田 寛紀
(株みどり)



監査報告
監事 大坂 陽一
(有)大昇運輸



永年会員表彰
(有)小山田商事

以下は新たな役員体制。

- ・支 部 長 岡田寛紀（株みどり）
- ・副支部長 小泉國雄（大泉運輸（株））、山崎彰久（山大運輸（株））、
佐々木信安（丸井運輸機工（株））、原田惇（丸憲運輸（有））

- ・理 事 石田博也（七戸貨物株）、新山光一（シンナナ運輸株）、
小野重夫（下田町運送有）、赤坂光洋（赤坂重機株）、
姥沢宮行（東管工業株）、三浦正之（有三浦総建）、
野田誠二（田中車輛株）、佐藤昌博（丸運十和田運送株）、
水尻宗男（有水尻運送）、広田直喜（有まるた急行運送）
佐々木伸芳（株萬誠堂）、北向睦亮（有北向建材）
- ・監 事 岡田忠（平和運送株）、大坂陽一（有大昇運輸）

続いて、御来賓の方々の入場後、定款第36条の表彰規定に基づき、本会の運営並びに健全なる発展に貢献しその功績が特に顕著な会員に対する支部会員永年表彰を行い、20年の長きにわたり貢献くださいました（有）小山田商事様が表彰されました。

その後、支部の推薦により外部団体から表彰された方々を紹介し、次に、御来賓の紹介の後、代表して4名の方からご祝辞を頂戴しました。

- ・十和田市長 小山田久様
- ・十和田労働基準監督署長 本田義和様
- ・十和田警察署長 高坂精一様
- ・公益社団法人青森県トラック協会長 森山慶一（代理：専務理事 古川朋弘）



来賓祝辞
十和田市長
小山田 久様



来賓祝辞
十和田労働基準監督署長
本田 義和様



来賓祝辞
十和田警察署長
高坂 精一様



来賓祝辞（公社）青森県
トラック協会長 森山 慶一
(代理 専務理事 古川 朋弘)

最後に、副支部長の石田博也（七戸貨物株）による閉会の辞で総会を締めました。

引き続き懇親会を行い、岡田支部長の挨拶のあと、野辺地警察署長 佐々木弘樹様の乾杯の発声で懇親会を開始、終始和やかに懇談し、中締めは新任の副支部長で支部青年部会長の原田惇（丸憲運輸有）が音頭をとり懇親会を締めました。



閉会の辞
副支部長 石田 博也
(七戸貨物株)



乾杯
野辺地警察署長
佐々木 弘樹様



中締め
新副支部長（青年部会長）
原田 惣（丸憲運輸有）



懇親会風景

上十三支部 青年部会 講習会及び第34回通常総会

青年部会では、4月21日（土）午後4時より上十三地区研修センターにおいて講習会を開催。

改正改善基準告示の概要、2024年問題の概要と対応、インボイス制度への対応などについて（株）シンエイシステム北東北営業所長 工藤茂宏氏を講師に1時間にわたり講演をしていただきました。

また、（株）吉田システム様、南部電機（株）様からは『クラウド型運行管理システム』、『デジタコ・ドarellaコ一体型の新商品』、『デジドラ勤怠管理システム』の説明をしていただきました。

終了後には、第34回通常総会を開催、会員19社中、出席者16名（うち委任状5名）、過半数出席により総会が成立し、議事録署名者に中長運送（株）の中村長司が部会長から指名され議案審議に入り、令和4年度の事業報告、収支決算報告、令和5年度の事業計画案、収支予算案を議案通りに可決、役員改選では全員留任となりました。

以下、役員体制

部会長 原田 悠（丸憲運輸有）

副部会長 白石 雄司（乙供運送（株））、小川 大輔（株）小政）

中村 勝利（ハ幡高速運輸（株））、新山 良平（株）新山運送）

理事 斗沢 慎也（有）斗沢建材）、大坂 陽一（有）大昇運輸）、

高谷 寿一（有）南部運送）、中村長司（中長運送（株））

監事 市ノ渡 祥廣（有）野辺地博善社）、附田 昌大（丸運十和田運送（株））

総会終了後には、十和田市内において懇親会を開催し、最初に部会長 原田 悠の挨拶のあと理事の高谷寿一より乾杯の発声がありました。

今年度より新会員になった（有）平成運送の橋本優輔を紹介するなど終始和やかに懇談するとともに、今年度開催する小学校5年生への『物流出前授業』について活発な意見交換をしていました。



部会長挨拶
部会長 原田 悠（丸憲運輸有）



講師（株）シンエイシステム
北東北営業所長 工藤 茂宏 氏



乾杯
理事 高谷 寿一（有）南部運送）



新会員紹介
橋本 優輔（有）平成運送）



講習会風景

ダンプトラック部会 視察研修

上十三支部ダンプトラック部会（部会長 小泉國雄（大泉運輸株））の会員8名で5月12日（土）から13日（日）、福島県富岡町において、2011年原発事故の記憶と記録・反省と教訓、廃炉現場の最新状況等を発信するために東京電力が運営する『東京電力廃炉資料館』を視察し、原発事故当時の状況、事故の教訓や廃炉進捗状況等についてご教授いただきました。

また資料館の近くにある、東日本大震災で生じた富岡町の自然災害・原発災害の状況を展示する『とみおかアーカイブ・ミュージアム』及び福島県の沿岸周辺の道路や建物などの復興状況を視察しました。夕食には、いわき市にある『正月荘』においてあんこう鍋を食しながら会員間の交流を深めました。



東京電力廃炉資料館視察



災害伝承施設
「とみおかアーカイブ・ミュージアム」
視察



福島県いわき市「正月荘」で夕食

長距離部会 通常総会

5月26日（金）17時分から上十三地区研修センターにおいて長距離部会第29回通常総会を会員12名中、11名の出席（うち委任状4名）で開催しました。

議長に部会長の山崎彰久（山大運輸株）が指名され、議事録署名者には乙供運送株専務の白石雄司が議長から指名され議案審議に移りました。

案件の令和4年度の事業報告と収支決算報告、令和5年度の事業計画案と収支予算案では提出議案どおり審議、可決されました。

終了後は、十和田市内の『吉次郎』に場所を変えて懇親会を開催、新会員の紹介もあり、終始和やかに懇談しました。



部会長挨拶
部会長 山崎 彰久
(山大運輸株)



総会議案審議中



懇親会風景



新会員紹介
(有)タカヒロ 新山 貴広

南黒支部

南黒支部「第66回通常総会」を開催

南黒支部(山本清人支部長)は、5月9日(火) 16時00分から黒石市「富士見館」において「第66回通常総会」を60会員中出席会員23名、委任状出席24名で開催しました。

副支部長 棟方晃の開会宣言で始まり、支部長 山本清人の挨拶後、令和4年度南黒支部会員事業所発展に貢献した14事業所41名が従業員表彰され、受賞者代表として(株)北日本流通センター野呂昇司(代理 相馬氏)に表彰状と記念品を授与しました。

続いて、議事録署名人として(株)協和輸送 取締役専務 一戸聖司と東来運送(株)取締役専務 小笠原司が承認され議案審議に入りました。第1号議案から第4号議案について審議され、それぞれ原案どおり承認されました。令和5年度支部会費については、1営業所、平等割月額1,000円車両割1台100円で承認されました。任期満了に伴う役員改選では、支部長 山本清人(青菱運輸株)が続投し、これまで2人だった副支部長が3人になり棟方晃(有)棟方運送)、野藤純(有)工一ティーライン)の両氏を再任し、新たに橋野美智子(有)橋野物流)が選任されました。また、これまで6人だった理事が5人になり、新たに小笠原司(東来運送株)が選任され、副支部長 野藤純の閉会宣言で総会を終了しました。

新役員は下記のとおりです。(順不同・敬称略)

役職	氏名	事業所名
支部長	山本清人	青菱運輸(株)
副支部長	棟方晃	(有)棟方運送
//	野藤純	(有)工一ティーライン
//	橋野美智子	(有)橋野物流
理事	竹村政太郎	平賀運送(株)
//	中西英樹	(有)中西運輸
//	村元毅	(有)蔵輸送システム
//	小笠原司	東来運送(株)
//	原子義央	(有)ハラコ流通
監事	三浦一真	黒石貨物自動車(株)
//	一戸聖司	(株)協和輸送
//	福士正喜	(株)和光



開会宣言 棟方晃 (有)棟方運送)



支部長挨拶 山本清人(青菱運輸株)



優良従業員表彰 代理授与
(株)北日本流通センター 相馬氏



監査報告
三浦一真(黒石貨物自動車株)



会場の様子

引き続き懇親会となり、会員19名が出席し、支部長 山本清人の挨拶に始まり、御来賓の公益社団法人青森県トラック協会 専務理事 古川朋弘にご祝辞をいただき、副支部長 野藤純の音頭で乾杯し、終始和やかに終了しました。



御来賓 公益社団法人青森県トラック協会
専務理事 古川 朋弘



乾杯 野藤 純 (有)エーティーライン) (左)

南黒支部「運行管理者等一般講習」開催

毎年、南黒地区研修センターにおいて、運行管理者等一般講習を開催していますが、4月26日（水）、自動車事故対策機構青森支所主催では、初めての運行管理者等一般講習を開催し、2023年度版の一般講習用テキストを基に貨物自動車運送事業法の改正法令などについて12名が受講しました。

自動車事故対策機構青森支所チーフ 滝川将太氏からは、「改正された法令を十分に理解し、安全運行ができるように運行管理者は対策を講じてほしい。」と、話されました。

今後も南黒支部では、安全向上のため、一般講習を定期的に開催します。次回の運行管理者一般講習会の予定は（株）ムジコ・クリエイト主催で6月6日（火）、7日（水）開催と11月14日（火）、15日（水）に開催する予定としていますので、受講義務のある運行管理者は受講されるようお願いします。



講習会の様子



自動車事故対策機構青森支所
支所長 塩谷 隆文 氏



自動車事故対策機構青森支所
チーフ 滝川 将太 氏

南黒支部青年部会「第34回通常総会」開催しました

南黒支部青年部会(部会長 原子義央)は、5月13日(土) 17時30分から南黒地区研修センターにおいて「第34回通常総会」を会員22名中、出席会員14名委任状出席4名で開催しました。はじめに、副部会長 田澤徹也が開会を宣言し、部会長 原子義央の挨拶後、議案審議に移りました。第1号議案から第4号議案について審議され、全て原案どおり可決されました。令和5年度青年部会費については1営業所1名につき月額2,000円に決定されました。

役員改選では、部会長 原子義央(有)ハラコ流通が続投、副部会長には新たに竹村和哉(平賀運送株)・村元大輝(東来運送株)が選任され、副部会長 藤田寛司(有)藤商陸送の閉会宣言で終了しました。新役員は下記のとおりです。(順不同・敬称略)

役 職	氏 名	事業所名
部 会 長	原 子 義 央	(有)ハラコ流通
副部会長	(新任) 竹 村 和 哉	平賀運送株
//	(新任) 村 元 大 輝	東来運送株
//	田 澤 徹 也	(有)田澤興業
理 事	工 藤 公 介	大坊運送株
//	葛 西 隆 史	(有)力ネ長運輸
//	藤 田 寛 司	(有)藤商陸送
//	(新任) 佐 藤 博 嗣	縫友運送株青森営業所
//	(新任) 乗 田 恭 兵	(有)参喜運送
監 事	福 士 正 喜	(株)和光
//	一 戸 聖 司	(株)協和輸送
//	(新任) 棟 方 晃	(有)棟方運送



開会宣言 田澤 徹也 (有)田澤興業



部会長挨拶
原子 義央 (有)ハラコ流通



監査報告
一戸 聖司 (株)協和輸送



新規加入会員挨拶
佐藤 博嗣
(縫友運送株)青森営業所



新規加入会員挨拶
乗田 恭兵 (有)参喜運送



総会風景

総会終了後は、会場を黒石市「レストラン御幸」に移動し、懇親会を開催しました。

部会長 原子義央の挨拶後、副部会長 田澤徹也の音頭で乾杯し、4年度青年部会員に加入された佐藤博嗣と乗田恭兵を改めて紹介し、2人より挨拶をいただきました。終始和やかな雰囲気の中で終了しました。

南黒支部青年部会「交通労働災害防止」研修会を開催しました

南黒支部青年部会(部会長 原子義央)では、5月11日(木) 13時30分から南黒地区研修センターにおいて、講師に弘前労働基準監督署 監督課長 高橋達也 氏と 安全衛生課長 工藤龍洋 氏を招き、荷役労働災害防止に関する労働安全衛生規則と安全衛生特別教育規程の主な改正内容と義務付けられた特別教育内容、また、差し迫る「2024年問題」で生じる課題の解決に向けた労働時間等の改善基準のポイントについて解説が行われ、16名が参加しました。

初めに、青年部会長 原子義央の挨拶で「2024年4月以降時間外労働の上限規制が適用されることにより、生じる問題を解決するために研修会で学んだことを各会社で実践してほしい。」と呼びかけました。講師の高橋氏からは、長時間労働がもたらすリスクおよび背景についての説明と正確な時間管理することや、36協定の限度時間を超える場合の届出方法についての説明が行われました。

安全衛生課長の工藤氏からは、労働安全衛生規則と、安全衛生特別教育規程の一部改正内容と、今回の改正により義務付けられた特別教育の内容及び省略できる一部科目の説明、また、保護帽も最大積載量5トン以上が2トン以上に変更された保護帽の着用内容などの説明がされ、最後に「労働安全衛生法違反で送検された場合、会社と責任者が処分され信用が失われます。そのためには会社全体で労働災害防止に取組みリスクアセスメントをすることが大切です。」と説明が行われました。



挨拶 青年部会長 原子 義央 (有)ハラコ流通



研修会の様子



弘前労働基準監督署 監督課長 高橋 達也 氏



弘前労働基準監督署 安全衛生課長 工藤 龍洋 氏

西 北 五 支 部

令和5年度 第66回通常総会

西北五支部（坂田 隆支部長）では、5月17日（水）17時より「プラザマリュウ五所川原」において、第66回通常総会を会員72社中、委任状出席を含め62名の出席で開催しました。

副支部長 佐々木彰仁の開会宣言で始まり、支部長 坂田隆の挨拶後、議案審議に入り令和4年度事業報告及び収支決算報告並びに令和5年度事業計画（案）、収支予算（案）が原案どおり満場一致で承認されました。

引き続き懇親会に入り、来賓の五所川原市長佐々木孝昌様、公益社団法人青森県トラック協会専務理事 古川朋弘よりご祝辞を頂戴し、五所川原警察署署長菊池智和様の音頭で乾杯がおこなわれ、新副支部長 佐藤眞治（津軽高速運輸有限会社）の中締めで終了しました。

なお、任期満了に伴う役員改選では支部長 坂田隆が退任し、新支部長に東條一彦が就任しました。新役員は次のとおりです。

支 部 長	東 條 一 彦（株）マルイチ運送 新任	
副支部長	工 藤 昭 義（株）丸源産業 留任	佐々木 彰 仁（有）仁美運輸 留任
	佐 藤 真 治（津軽高速運輸）新任	
理 事	松 山 靖（鶴田貨物自動車）留任	永 澤 聰（株）永澤運送 留任
	桑 田 清 次（株）青北産業 留任	奈 良 豊（十三貨物自動車）留任
	工 藤 淳 也（丸加運輸）留任	水 口 昭 三（有）丸昭運輸 留任
	坂 田 秀 一（株）北栄運輸 新任	
監 事	川 浪 晋 司（有）中里運送 留任	今 井 大 喜（有）今井貨物 留任



挨拶 支部長 坂田 隆



総会の様子



退任する坂田支部長へ花束贈呈



挨拶 新支部長 東條 一彦



来賓祝辞
五所川原市長 佐々木 孝昌 様



来賓祝辞（公社）青森県トラック協会
専務理事 古川 朋弘



乾杯
五所川原警察署長 菊池 智和 様



懇親会の様子



中締め 新副支部長 佐藤 真治

青年部会第34回通常総会開催

西北五支部青年部会（部会長 東條一彦）では、5月17日（水）16時30分より青年部会の第34回通常総会が「プラザマリュウ五所川原」において開催されました。

総会には14名（委任状7名）の会員が出席し、最初に青年部会長 東條一彦より挨拶があり、その後令和4年度事業報告及び収支決算報告並びに令和5年度事業計画（案）、収支予算（案）が原案どおり承認されました。

なお、任期満了に伴う役員改選での役員は次のとおりです。

部会長	坂田秀一（株）北栄運輸 新任	
副部会長	今井大喜（有）今井貨物 新任	木村博幸（有）木村工業 新任
理事	東條一彦（株）マルイチ運送	工藤淳也（丸加運輸有）
	増田隆則（株）丸清起業	永澤聰（株）永澤運送
	葛西徹哉（株）葛西商事	竹内大介（株）竹内組
	荒井明浩（株）荒井興業	藤田賢（有）藤田建材
監事	桑田久嗣（株）青北産業	台丸谷禎昭（有）台慶産業
	佐藤友哉（有）丸善運送 新任	



挨拶 部会長 東條 一彦



総会の様子

下北支部

令和5年度通常総会を開催

5月22日（月）17時30分より「むつグランドホテル」において、31会員中委任状提出を含めて29名の出席で、司会は副支部長 渋田慎也が行い、副支部長 川西宏樹の開会宣言により総会が開始され、支部長 菊池秋彦の挨拶後、議案審議に入り、1号議案の令和4年度事業報告、収支決算書報告の承認及び2号議案の令和5年度事業計画案、収支予算案が原案のとおり可決承認されました。

また、3号議案の役員改選では、支部長 菊池秋彦をはじめ、全役員が留任となり、今後2年間下北支部の運営に努めていくことになりました。

来賓挨拶では、公益社団法人青森県トラック協会専務理事 古川朋弘からご挨拶いただき、令和5年度通常総会は滞りなく終了しました。

その後の懇親会は、11階展望レストランで開催となり支部長 菊池秋彦より挨拶、副支部長 渋田慎也の乾杯によりむつ市内の夜景を堪能しながら、青年部会長 山本孝浩の中締めまで、終始和やかなうちに終了しました。



挨拶 支部長 菊池 秋彦



来賓挨拶 専務理事 古川 朋弘



総会の様子



懇親会の様子

参加費
無料

改正労働安全衛生規則等説明会

昇降設備・保護帽、テールゲートリフター特別教育等

令和5年3月28日に改正労働安全衛生規則が公布され、**本年10月1日から**（②は令和6年2月1日から）適用されます。

【主な改正点】

- ① 昇降設備の設置及び保護帽の着用が必要な貨物自動車の範囲を拡大
- ② テールゲートリフターによる荷役作業についての特別教育を義務化
- ③ 運転者が運転位置から離れるときの措置の適用除外

この説明会では、改正規則の内容の他、令和6年4月1日から適用となる**改正改善基準告示**も説明します。

令和5年8月23日(水) 13:30~16:30 八戸会場

会場: HOCコネクト 住所: 八戸市卸センター1丁目12-10

令和5年8月24日(木) 13:30~16:30 青森会場

会場: 青森県トラック協会研修センター 住所: 青森市荒川品川111-3

青森労働局説明

1 改正改善基準告示の解説

講師: 青森労働局 監督課 担当官

2 改正労働安全衛生規則等の概要について

講師: 青森労働局 (健康) 安全課 担当官

陸災防説明

3 改正労働安全衛生規則等の詳細について

講師: 陸災防 安全管理士

・ 定 員: 50名

・ 申込締切: 8月17日(木) ただし、定員に達し次第締め切ります。

※受講票等は送付しません。

・ 受講証明: 講習会受講者には、受講証明書を交付します。

お問合せ先: 陸災防青森県支部 TEL 017-729-2211



(切り取らずにそのままご送信ください。)

参加申込書

【八戸会場／青森会場】へ参加します

送信先 FAX 017-729-2266

ふりがな 参加者氏名		
事 業 場 名		
所 在 地	〒 一	
電話・担当者氏名	TEL()	ー ご担当者

テールゲートリフター作業者必携 ～テールゲートリフター特別教育用テキスト～

労働安全衛生規則が改正され、令和6年2月1日から、テールゲートリフターを使用した荷を積み卸す作業は、特別教育を修了した作業者でなければ行わせることができなくなります。これまでの間に特別教育を実施しておくことが必要です。



テールゲートリフター作業者必携 ～テールゲートリフター特別教育用テキスト～

令和5年6月／A4判／96頁

定価：990円(税込)

会員価格：890円(税込)

※送料は別途ご負担いただきます。

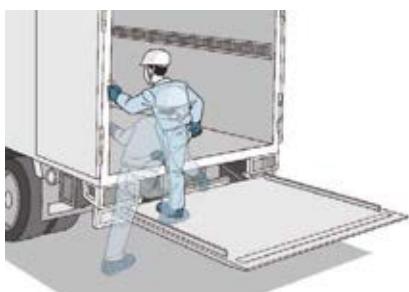
(陸災防会員は、支部へのお申し込みの場合のみ会員価格でご購入いただけます)

購入申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

ご注文は、支部へお申し込みください

本テキストは、労働安全衛生総合研究所研究員、主要メーカー3社の技術者、陸災防安全管理士等の専門家が執筆し、全日本トラック協会並びに日本自動車車体工業会のご協力のもと作成したものです。

また、テキストに準じた内容で、特別教育の補完教材となる動画教材の販売を7月に予定しております。



テールゲートリフター作業者必携 購入申込書

受注番号	No.	申込年月日	令和 年 月 日 (曜日)		
申込者名 (会社名または個人様名)					
担当者氏名			会員の別	会員・非会員	
住 所	〒				
電話番号		FAX番号			
品 名				数 量	
テールゲートリフター作業者必携 (テールゲートリフター特別教育用テキスト)					
備考欄 (送付先等が異なる場合等の要望を ご記入ください)					

- [注] ① 太線枠内をご記入ください。
 ② 電話番号もお忘れなくご記入ください。
 ③ お申し込みは、日数の余裕をもってご注文ください。。
 ④ お支払い方法は、後払いとなります。なお別途送料がかかります。
 請求書を図書と同梱します。
 ⑤ 図書の到着後、品名と数量をご確認ください。

支部処理欄			
受付年月日	令和 年 月 日		
会員等の別	会員・非会員・支部	受付者氏名	
本部処理欄			
受付年月日	令和 年 月 日	受付者氏名	



第59回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会 in 青森

開催日時 令和5年11月9日(木)
13:00~17:00 (開場 12:00)
会 場 リンクステーションホール青森 (青森市文化会館)
青森市堤町1丁目4番1号



主催 陸上貨物運送事業労働災害防止協会
後援 厚生労働省・国土交通省・警察庁・青森県・青森市
協賛 中央労働災害防止協会・各業種別労働災害防止協会
(公社)全日本トラック協会・(公社)全国通運連盟
(一財)全日本交通安全協会

プ ロ グ ラ ム

開 場 12:00

I 大会式典 13:00~14:20

国歌演奏

黙 椼

開会の辞

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 青森県支部長

挨 捶

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 会長

来賓祝辞

厚生労働大臣

国土交通大臣

警察庁長官

青森県知事

青森市長

表 彰

安全衛生表彰(優良賞・進歩賞・功労賞・功績賞・団体賞)

優良フォークリフト等運転者表彰

安全衛生標語入選作品表彰

第38回全国フォークリフト運転競技大会開催報告

大会宣言 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 開催地ブロック代表支部長

◇ アトラクション 「青森ねぶた正調囃子保存会」 ◇

II 講 演 14:50~15:10

「最近の労働安全衛生行政の動向」

厚生労働省労働基準局 安全衛生部長

III 事例発表 15:20~15:45

「人の和・日本一事故のない会社を作ろう」

三八五流通株式会社

執行役員 安全品質部長 野辺地 等 様

執行役員 管理副本部長兼人事部長 松山 博明 様

IV 特別講演 15:50~16:50

「青森ねぶた 50年の変遷」

青森ねぶた制作者 第五代名人 千葉 作龍 様

閉会の辞 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 次回開催地支部長

17:00

フォークリフト運転士技能講習会開催について

各事業主 殿

青森労働局長登録番号第8号
陸上貨物運送事業労働災害防止協会
青森県支部 支部長 森山慶一
(公印省略)

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、労働安全衛生法に基づき、1トン以上のフォークリフト運転業務にはフォークリフト運転技能講習を修了した者でなければ業務に従事出来ないこととなっております。

つきましては、青森労働局長の登録教習機関として、上記資格取得の為の技能講習会を下記により開催致しますので、関係者多数受講されますようご案内申し上げます。

記

1. 日時及び会場

開催地		月 日	時 間	会 場
青森	学科	7月4日(火)	8:30~17:00	【学科・実技】 青森県トラック協会研修センター 青森市荒川字品川111-3 ☎017-729-2211
	実技	5日(水)・6日(木)	7:50~17:00	別途指示します ※大型特殊免許所持者は7月5日としますが、実技日程を変更される方は申し出ください。
		7日(金)	7:50~16:15	
八戸	学科	7月26日(水)	8:30~17:00	【学科】青森県トラック協会三八地区研修センター 八戸市長苗代化石26-11 ☎0178-28-2131 【実技】八戸館鼻漁港内 八戸市新湊3丁目
	実技	27日(木)・28日(金)	7:50~17:00	別途指示します ※大型特殊免許所持者は7月27日としますが、実技日程を変更される方は申し出ください。
		29日(土)	7:50~16:15	

2. 講習科目及び時間

【第1日目 学科】

講習科目	講習時間
構造・取扱	4時間
力学の知識	2時間
関係法令	1時間
学科試験	講習終了後

【第2~4日目 実技】

講習科目	時間割	講習時間
走行操作	別途指示する	20時間
荷役の操作	//	4時間
実技試験	講習終了後	

3. 講 師 名

葛 西 重 明	蝦 名 一 三	吉 田 隆 幸
市 川 勤	丹 藤 昭 則	一 戸 瞳 雄
成 田 進	五 戸 功	飯 山 真 也
佐 藤 政 人		

4. 受講資格

- Aコース (イ) 大型特殊(カタピラ限定なし)免許所持者
 (ロ) 普通・準中型・中型・大型・大型特殊(限定付)免許を有し、且つ特別教育修了後3ヶ月以上運転業務の経験があるもの ※特別教育修了証及び業務経験証明書を添付のこと
 ～2日間(学科1日、実技1日)
- Bコース 普通・準中型・中型・大型・大型特殊(カタピラ限定付)免許所持者
 ～4日間(学科1日、実技3日)

5. 受講料(税込・令和2年4月1日改定)

Aコース **17,000円**=(受講料 15,350円+テキスト代 1,650円)

Bコース **33,000円**=(受講料 31,350円+テキスト代 1,650円)

受講料は申込と同時に納入して下さい。

6. 申込方法

開催日の1週間前までに、別紙「受講申込書」に所要事項を記入し、受講料とともに持参又は現金書留にて郵送して下さい。

なお、定数に達し次第〆切とします。

※銀行振込の場合は払込票(コピー)を添付すること。

銀行名 青森銀行本店営業部 普通預金 №280713

口座名 陸上貨物運送事業労働災害防止協会青森県支部

7. 申込先

【青森会場】〒030-0111 青森県青森市荒川字品川111-3

陸上貨物運送事業労働災害防止協会青森県支部

(青森県トラック協会研修センター内) ☎017-729-2211 FAX017-729-2266

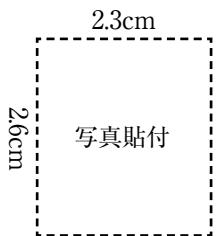
【八戸会場】〒039-1103 青森県八戸市長苗代化石26-11

青森県トラック協会三八支部 ☎0178-28-2131 FAX0178-29-4754

8. その他

- (1) 学科講習終了後同会場で修了試験を行いますので、筆記用具・計算機を持参のこと。
- (2) 実技講習では「ヘルメット」を使用しますので各自持参のこと。
尚、当協会でも一部準備し貸与します。
- (3) 受講申込書には、6ヶ月以内に撮影した無背景・無帽の上半身で縦2.6cm×横2.3cmの(サイズ厳守)
写真1枚を添付のこと。
- (4) 受講日現在所持する運転免許証の写し(本人確認及び修了証に住所等記載の為、なお住所変更された方は裏面の写しも)を貼付けて下さい。
- (5) 受講申込者の都合にて出席出来ないときは、**受講料を返金致しません。**
- (6) 合格者には「フォークリフト運転技能講習修了証」を交付致します。
- (7) 昼食は各自準備して下さい。
- (8) 認印は、申込氏名と同じ印影となる印鑑を使用のこと。
例:斎藤 → 斎藤は認印として認められません。
- (9) 併記を希望の方で旧姓を使用の場合は戸籍謄本及び旧姓を併記した住民票・自動車運転免許証等の証明書、通称を使用の場合は住民票又はそれに類する証明書を添付すること。

フォークリフト運転技能講習
(受講申込書兼修了証台帳)



ふりがな			認印	性別	受講会場を○で囲む			
受講者氏名			印	男女	青森	八戸	弘前	
旧姓を使用した氏名又は通称の併記の希望の有無 (いづれかを○で囲む) 有 / 無				修了証番号				
併記を希望する 氏名又は通称			※					
生年月日	昭和 年 月 日 平成			交付年月日				
現住所	〒□□□-□□□□ ----- 連絡先 (TEL))							
勤務先	所在地	〒□□□-□□□□						
	名称	----- 連絡先 (TEL) (FAX))						
受講区分 (○で囲む)	受講資格		【免許証(写)添付箇所】 住所等変更された方、裏面の写しも添付のこと					
Aコース	(イ) 大型特殊(カタピラ限定なし) (ロ) 普通・準中型・中型・大型 大型特殊(限定付)を有し、且つ特別教育 修了後3ヶ月以上運転業務の経験が ある者 ※特別教育修了証及び業務経験證明書の添付							
Bコース	普通・準中型・中型・大型 大型特殊(カタピラ限定付き)							
書替え 又は 再交付	※	書替・再交付	年 月 日 年 月 日					

申込日：令和 年 月 日

(注)

- ①「※印」欄は記入しないで下さい。またこの用紙はA4サイズで提出願います。
- ②「氏名」欄は正式な字体で記入し「認印」は申込氏名と同じ印影となる印鑑を使用のこと。
- ③「併記を希望」の方で旧姓を使用の場合は戸籍謄本及び旧姓を併記した住民票・自動車運転免許証等の証明書
通称を使用の場合は住民票又はそれに類する証明書を添付すること。
- ④「写真」等必要添付物については案内書の「その他」をご参照ください。
- ⑤ご記入して戴いた個人情報については、講習実施の目的以外に使用することはありません。

青森働き方改革推進支援センター ご利用のご案内について

長時間労働の改善、36協定作成、就業規則作成等の取組を行って、2024年4月を迎えましょう。

青森働き方改革推進支援センターは相談支援、セミナー講師派遣、事業所へのコンサルティング支援を無料で実施しますので、ご利用をご検討ください。

支援利用例



36協定・就業規則作成支援

時間外労働・休日労働に関する協定届作成・就業規則作成・労働条件通知書などの作成方法の支援をします
(セミナー・コンサルティング)



災害等による臨時の必要がある場合の時間外労働への手続き支援(33条)

災害(除雪)等による臨時の必要がある場合の時間外労働等への手続きの支援をします(労基法第33条許可・届)
(セミナー・コンサルティング)



助成金活用支援

働き方改革推進支援助成金 適用猶予業種コース(建設業・運送業など)の活用方法について支援をします
(セミナー・コンサルティング)

センター事業はすべて無料で利用できます



【セミナー】講師派遣支援

課題解消等をテーマとした研修会に講師を派遣します
県内各地の会場に派遣します



【コンサルティング】支援

課題解消のため、事業所に専門家が訪問してコンサルティングを行います(3回までコンサルティングを利用できます)

令和5年度 協会けんぽの健康診断のご案内

従業員とご家族の健康と事業所の将来を守るために、毎年の健診が重要です。協会けんぽでは、以下の健診について費用の一部を補助しています。詳しくは、お送りしている健診のご案内をご覧ください。



生活習慣病予防健診 (35歳～74歳の被保険者様)

検査の内容	“おトク”なポイント
<ul style="list-style-type: none"> ●一般健診 診察、問診、身体計測、血圧、血液検査、視力・聴力検査、尿検査、胸・胃レントゲン、心電図、便潜血反応検査 	<ul style="list-style-type: none"> ●健診費用の約7割を協会けんぽが補助し、自己負担額最高5,282円で受診できる
<ul style="list-style-type: none"> ●追加できる健診 付加健診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診、子宮頸がん検診 	<ul style="list-style-type: none"> ●労働安全衛生法で事業主に実施が義務付けられる定期健診の代わりになる ●肺・胃・大腸など主ながん検診もセット ●受診後は、健診結果に合わせて健康サポート（特定保健指導）を無料で受けることができる

今年度より自己負担額が下がり更におトクに!
7,169円 → 5,282円

① ご希望の健診機関に お電話等で予約する

予約時に「協会けんぽの生活習慣病予防健診」である旨をお申し出いただき、受診者の情報、受診希望日をお伝えください。

② 健診を受ける

ご予約後に健診機関より届く問診票や検査キット等、保険証、自己負担費用等をご持参ください。

特定健康診査 (40歳～74歳の被扶養者様)

検査の内容	“おトク”なポイント
<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な健診 診察等、問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査 	<ul style="list-style-type: none"> ●受診券（セット券）を利用すると、協会けんぽが健診費用のうち、最高7,150円を補助（青森県内では0円～2,222円で受診できる）
<ul style="list-style-type: none"> ●詳細な健診 健診結果などに基づいて、医師の判断により実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●受診後は、健診結果に合わせて健康サポート（特定保健指導）を無料で受けることができる

① 受診券（セット券） が届く

受診券と保険証の記号・番号が一致しているかご確認ください。

② ご希望の健診機関に お電話等で予約する

予約時に受診者の情報、受診希望日をお伝えください。

③ 健診を受ける

受診券、保険証、自己負担費用を忘れずにご持参ください。

★ 健診実施機関につきましては、お送りした健診のご案内または青森支部ホームページをご覧ください。

“無料”で生活習慣の改善ができる！ “健康サポート（特定保健指導）”のご案内

協会けんぽでは、適切な食事・運動などの生活習慣を見直すことにより内臓脂肪を減らし、将来の病気を未然に防ぐことを目的として“健康サポート（特定保健指導）”を実施しています。

健康サポート（特定保健指導）について

● 協会けんぽの健康サポートの対象となる方

40歳～74歳までの方で、健診結果から生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善をすることで生活習慣病の予防効果が大きく期待できる方を支援します。
対象となる方へ、協会けんぽまたは健診機関よりご案内します。

● どんなことをするの？

専門的知識を持った保健師・管理栄養士が、健診結果に基づき、その方に合わせた実践的なアドバイスで生活習慣の改善を応援します。日頃の食生活や運動・その他健康に関する幅広い相談に応じます。

● 健康サポートの実施方法

1. 健診当日に実施
2. 協会けんぽの保健師等が事業所に出向いて実施
3. 対象者が協会けんぽに出向いて実施
4. 対象者が保健指導の実施機関に出向いて実施
5. 事業所においてWeb（ZOOM等）を利用して実施

おススメ！



※ 健康サポートの実施機関につきましては、青森支部ホームページをご覧ください。

健康サポートの流れ

初回面談の実施
(20～30分)

お手紙やお電話
等でサポート

3～6か月後、
改善状況の確認

青森市に事業所をもつ トラック協会加入事業所様へ

職場の喫煙対策支援事業を始めました！

令和5年7月より、青森県トラック協会、青森市（保健所）との連携のもと、協会けんぽ青森支部による職場の喫煙対策支援がスタートしました。一緒に喫煙対策をすすめていきましょう！

健診・健康サポートについてのお問合せ先

電話 017-721-2723

令和5年度「青年経営者等による先進的な事業取組に対する 顕彰事業」の申請募集について

都道府県トラック協会の青年組織（青年部会）に所属する経営者等が先進的で創意・工夫等のある取組により他のものの模範となりえるような事業に対して顕彰を行う「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」が、全日本トラック協会により実施されます。青森県トラック協会では本事業の申請を受付しますのでご案内します。

今年度内において、顕彰候補対象事業に該当する取り組みを実施（今年度中に実施予定のものも含む）している場合、本顕彰に申請できます。

申請された中から、全日本トラック協会経営改善・情報化委員会の中に設置される顕彰審査委員会による審査を経て、次の各賞が決定され、令和6年2月に開催予定の「全ト協青年部会全国大会」において授与式が行われます。

●顕彰申請対象者 青森県トラック協会青年部会に所属している会員

●顕彰候補対象事業 (1) 社会貢献事業 (2) 収益性向上事業 (3) 安全対策事業
(4) 環境対策事業 (5) その他（特に本目的に沿った事業）

●顕彰金額 金賞（顕彰金 100万円） 銀賞（顕彰金 70万円） 銅賞（顕彰金 50万円）

●申請受付期間 令和5年6月1日～令和5年10月31日

●申請手続き 青森県トラック協会あてに顕彰に係る申請書及び添付書類を提出してください。

顕彰規定・申請様式等、詳しくは青森県トラック協会ホームページのお知らせコーナー（2023年5月30日付記事）にてご確認ください。

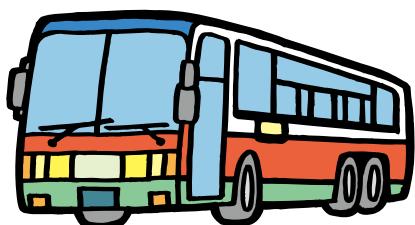
バス車内事故防止についてのお願い

平素は、バスの安全運行にご協力いただき誠にありがとうございます。

ただいま、走行中のバス車内での転倒事故等を防止するため、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施しています。

「無理な割り込み」や「急な飛び出し」などによる事故を回避するための急ブレーキが、車内での乗客の転倒など思わぬ負傷事故を誘発する要因ともなっています。

皆様の優しい運転でバスの車内事故防止にご協力お願いします。



東北運輸局青森運輸支局・（公社）青森県バス協会

軽油価格調査報告（2023年3月分）について

全日本トラック協会が実施した標記について、その結果がまとまりましたので軽油購入にあたっての参考とされるようお知らせします。

軽油価格調査集計表（2023年3月分）

東 北

2023年3月 単 純 計 算 表

	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
	116.46	109.73	116.30

全 国

2023年3月 单 純 計 算 表

	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
	120.80	110.19	119.23

2023年3月 元 売 別 集 計 表

元売名	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
E N E O S	118.22	109.00	113.77
出光昭和シェル	118.21	109.58	115.45
エクソンモービル			
キ グ ナ ヌ			
コ ス モ	115.40	109.50	115.30
そ の 他	115.06	110.57	119.02

2023年3月 元 売 別 集 計 表

元売名	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
E N E O S	122.26	110.42	120.26
出光昭和シェル	120.43	110.96	119.18
エクソンモービル			
キ グ ナ ヌ	115.50	111.30	125.00
コ ス モ	116.27	109.29	118.11
そ の 他	120.72	109.66	118.54

2023年3月 購 入 量 別 集 計 表

月間購入量	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
30 kℓ 未 満	116.20	110.17	116.73
30 ~ 50kℓ 未 満	109.37	109.81	115.40
50 ~ 100kℓ 未 満	118.00	108.27	110.16
100 kℓ 以 上	122.30	112.61	119.60

2023年3月 購 入 量 別 集 計 表

月間購入量	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
30 kℓ 未 満	122.02	110.23	120.17
30 ~ 50kℓ 未 満	114.27	110.36	114.47
50 ~ 100kℓ 未 満	114.02	109.80	115.01
100 kℓ 以 上	117.03	110.06	116.18

2023年3月 支 払 期 限 別 集 計 表

支 払 期 限	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
30 日 未 満	121.05	107.21	114.47
30 ~ 60 日 未 満	115.06	109.71	117.32
60 日 以 上	116.33	110.52	113.02

2023年3月 支 払 期 限 别 集 計 表

支 払 期 限	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
30 日 未 満	122.43	109.62	117.74
30 ~ 60 日 未 満	120.99	110.39	119.80
60 日 以 上	117.42	109.80	118.21

軽 油 価 格 推 移 表

	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
2022 年 11 月	117.53	109.00	115.30
2022 年 12 月	117.38	109.78	115.46
2023 年 1 月	117.39	110.02	116.16
2023 年 2 月	117.84	108.65	113.71
2023 年 3 月	116.46	109.73	116.30

軽 油 価 格 推 移 表

	スタンド 平 均	ローリー 平 均	カ ー ド 平 均
2022 年 11 月	120.15	109.38	119.93
2022 年 12 月	120.69	110.09	119.48
2023 年 1 月	120.42	110.15	119.64
2023 年 2 月	119.52	109.01	118.40
2023 年 3 月	120.80	110.19	119.23

※消費税抜きの価格になります。

トラック運送事業者・軽貨物運送事業者の皆様へ

令和5年度 青森県貨物自動車運送事業者

原油価格高騰対策事業運行支援金

申請期限：令和5年8月31日(木)まで

のお知らせ

青森県トラック協会では、燃料費の高止まりを始めとする物価高騰による負担増など、トラック運送事業者・軽貨物運送事業者を取り巻く経営環境が一層厳しさを増していることを踏まえ、トラック運送事業者・軽貨物運送事業者の事業継続を図るために、青森県の「令和5年度青森県貨物自動車運送事業者原油価格高騰対策事業費補助金」を活用し、トラック運送事業者・軽貨物運送事業者の皆様に、保有する車両台数に応じて運行支援金の交付を行うこととなりましたのでお知らせいたします。ご活用ください。

運行支援金交付額

車両クラス	支援単価
最大積載量10t以上(トレーラ牽引車を含む)	60,000円/台
最大積載量2t以上～10t未満	40,000円/台
最大積載量2t未満(軽貨物を含む)	30,000円/台

申請先・お問い合わせ先



公益
社団
法人

青森県トラック協会

〒030-0111 青森県青森市大字荒川字品川111-3
http://www.aotokyo.or.jp/ 運行支援金専用ダイヤル 017-764-6778

■ 支援対象

青森県内に本社を置くトラック運送事業者及び軽貨物運送事業者、又は青森県外に本社を置く法定中小企業者(資本金3億円以下又は常時使用する従業員300人以下)で、県内に支店・営業所を置くトラック運送事業者及び軽貨物運送事業者

※ 公益社団法人青森県トラック協会の会員・非会員は問いません。

■ 対象車両

青森、八戸、弘前ナンバーの事業用自動車及び事業用軽自動車であり、主として貨物の運搬に用いる車両で、令和5年4月1日時点で登録されている車両

※ トレーラの被牽引車、靈柩自動車は対象外となります。

申請方法など詳しくは(公社)青森県トラック協会ホームページをご確認ください。



会報表紙の写真を募集中

あなたの写した写真を会報の表紙に載せてみませんか？
テーマは自由です。ほのぼのとした心に残る作品をお待ちしています。

■お問い合わせは事務局まで

017-729-2000 編集係



公益社団法人
青森県トラック協会

青森市大字荒川字品川111番地3
TEL 017 (729) 2000番 IP 050-3387-9511
FAX 017 (729) 2266番
http://www.aotokyo.or.jp